

2012年 ドリームごよみ

6月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム



「富士見ふれあいのつどい」に参加します

2012年6月16日(土)に開催される「富士見ふれあいのつどい」にドリームも参加します。

恒例の人気の「ドリームあんみつ」の販売はもちろん、手作り作品の販売、音楽発表などを予定しています。ぜひお越しください!

●日時：2012年6月16日(土) 10時～15時30分

●場所：富士見地域福祉センター
調布市富士見町 4-15-6



6月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

日	月	火	水	木	金	土
					1 料理買い物 卓球	2 料理教室
3 休日	4 休み	5 見学者とMT カラオケ	6 グッズメイク 音楽	7 バザー MT パソコン	8 バザー準備 卓球	9 チャリティーバザー
10 休日	11 休み	12 MT・大正琴 運営委員会	13 グッズメイク 音楽	14 パソコン MT・認知リハ	15 富士見・準備 卓球	16 富士見ふれあいのつどい
17 休日	18 休み	19 富士見反省会 犬のクッキー試作	20 バーベキュー 野川公園	21 パソコン MT・認知リハ	22 料理 MT 卓球	23 絵手紙 映画上映
24 休日	25 休み	26 SST・料理 MT ジャズピアノ	27 編物教室 音楽	28 ゲーム パソコン	29 犬のクッキー試作 卓球	30 絵を描こう 当事者会

火曜日～土曜日：10時～15時

MT：ミーティングの略

SST：社会技能訓練



染地まつり



5月のご報告



模擬店出店・舞台発表を行いました【ムーラン／職員】

5月13日（日）に染地まつりがありました。地元の中学校の生徒たちが大勢ボランティアで参加していて、なかなか活気のあるお祭りでした。

調布ドリームの模擬店では、グッズメイクの時間の作品や、あんみつ（150食を完売）が並びました。元気に呼び込む声や、自分の作ったアク

セサリーを上手に薦めてお客様に買っていただくトレイニーの姿が見られました。舞台でのトレイニーの体験談と歌の発表もありました。小さな舞台ですが、トレイニーの言葉や歌声に耳を傾けてくれる会場の暖かい雰囲気が伝わって、とてもよい体験ができたと思います。

売りがい、呼び込みがいがありました【ヨークさん／トレイニー】

染地に着いて、すぐにのぼり立てを、やった時は、こんなことをして、お客様は来るのかなあーだるいなあー

と思った。いざ店を開け始めると、来るわ来るわ、お客様で、一杯になったので、売りがいもあるし、呼び込みがいもあった。

1日中暑かったので、良い1日だったと思う。最後の発表の時、少し、緊張して早口になってしまったが、自分の心の中で、ゆっくりゆっくりと言いつけ、うまく、会場にいる方々に伝わったと思う。



祝日（5月4日）の卓球

卓球と親睦会でにぎわいました【みっこちゃん／家族ボランティア】

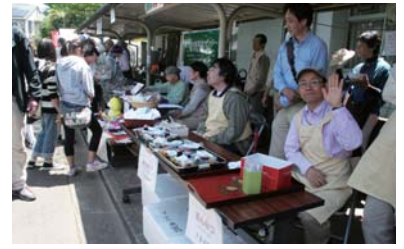
祝日はドリームは本来お休みなのですが、5月4日（金・祝）は午後1～3時まで卓球、その後親睦会を行いました。椅子を追加するほどの盛会で、柏餅などのお菓子やお茶を頂きながら、まずは自己紹介から。普段はお勤めなどでドリームになかなか参加できない方も沢山参加され、仕事のことや今の生活などについて話していただきました。懐かしい仲間と新しい仲間、そして変わらずにあるドリームにホッとされたようでした。

また、新しいトレイニーとその家族は先輩たちが戸惑い苦しみながらも立派に社会で生活しておられる様子に、大きな希望を見出しました。カタイ話ばかりではなく、友達のケータイで「福原愛が西調布体育館で練習してる！」といたずらメールを送った話に大笑いしたりと楽しい2時間を過ごしました。こんなことなら（原稿を書くことになるなら）、お菓子を食べてアハハとノー天気にならなくてちゃんと聞いてくんだと反省してます。

これからも卓球がなります！【やんくん／トレイニー】

卓球の始まりに一人一言の司会係をしている、やんくんです。僕も集中しているからなのか、コーチがまさみちゃんに変わり、運動量だけでなく技術面も訓練されるようになったと思います。卓球に参加するトレイニーが増えて、コーチとの時間が以前より短くなりました。僕自身も利き手が麻痺してしまったので、使い慣れていない左手にラケットを持ち替えて6年が経ちましたが、まさみちゃんにバックのスマッシュは褒められるまでになりました。NPO法人になってからは、卓球がメインの参加になっていますが、これからも宜しくお願いします。

5月4日は卓球のあとMT室で親睦会が行われました。久しぶりに参加した、まひちゃんが「仕事はくたびれる」と言っていました。社会復帰する事はとても大変なのだと思いました。そして不況の時代に社会で働く事は大変なのだと思いました。親睦会はMT室が一杯になり盛況でした。





さんちゃんの SST

4月・5月のプログラムです

【さんちゃん／職員・コーチ】

●災害時の心構え（右表）

●ロールプレイ：場面は居酒屋

<ここはドリーム居酒屋です>

1. お店にはどんな人がいるのでしょうか→みんなで考える
2. やりたい役を選びましょう→オーナー、お客さん、店長、ウェイター、料理人、レジ 他
3. 1人ひとりがメモを書き注文→オーダーを受ける人→料理をする人→運ぶ人と、それぞれの役を楽しむ
4. 笑いの渦ができ、すごく楽しいロールプレイでした。

●我が母を語る

母さんのことの質問[8問] 1人ひとりがプリントに記入。プリントを見ながら発表。母の日の感謝のメッセージカードを書く。普段と違うすごく優しい一面を発見できた。

中村 俊規先生の講演より ★相手がいると脳が変わる→グループリハの重要性

★家族や仲間の祈りが脳を変えていく

★笑いの重要性

★「笑い」と「遊び」をとおして、人と人が共感して高めあう

これからもグループリハを楽しく頑張らせて頂きます。皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



麦ちゃんの SST

「ピア・カウンセリング」に向けての練習です【麦ちゃん／コーチ】

今回の SST プログラムではいつもと内容を変えて、ソーシャルワークにおける面接の技術を練習してみました。これから、障がいのある当事者の人たちが自分たちで相談・援助を行っていくという「ピア・カウンセリング」がますます重要になってくると考えられるからです。前半では面接における基本的な4つのコミュニケーションの技法「待つ」「聴く」「理解する」「反射する」をそれぞれ練習してみました。「自分の話したいこと」を題材にして、ソーシャルワーカー役、クライアント役を交代で務めました。クライアントが安心して話をするためには、普段の会話とは違う配慮を行わなければならないのですが、参加者の皆さんはうなずきや相づちといった言葉以外のメッセージも使いながら、実践されていました。

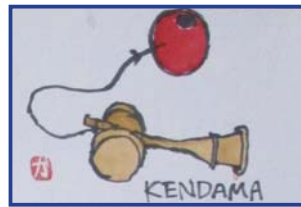
後半では、特に大切な「応答の技術」を中心に練習しました。内容・感情の反射、支持、「開いた質問／閉じた質問」の使い方など、事例を読み合わせることで体験しました。読み合わせは心を込めて行うことで学習効果がまったく異なってきますが、皆さん感情をこめて読んでいらっしゃいました。

また次回にも続きをやってみたいと思っています。

皆さんのよき話し合いの相手をめざします【やまちゃん／トレーニー】

麦ちゃんの SST で面接におけるコミュニケーション、相談事、人の話を聞く技術の勉強をしました。相手が話し出すのを待つ。その気持ちになり、あたたかい雰囲気ですることが大切。表情、まなざし、声のトーンや速さ、相手に共感しながら聴くなど、いろいろな技法を学びました。

事例で、私は仕事の悩みなど多く、その都度言語聴覚士の先生やドリーム代表や皆さんに話を聞いて頂き何とか乗り越え今まで頑張ってきました。改めてソーシャルワーカーさんのことを勉強させていただき、ありがたく感謝の思いでいっぱいになりました。私も皆さんのよき話し合いの相手になれば良いなと思いました。



防災チェックシート（優れ物）を作って、お互いに安全確認

1. 日頃の防災への認識や行動を思い出して記入
2. 記入したシートを見ながら発表
3. お互いに質問し答える
4. 施設や自宅、出先で適切な行動がとれるよう メモにしておく



ご報告とご紹介



ありがとうございました【いしちゃん／職員】

昨年の4月より調布ドリームで職員として働かせていただきましたが、家庭の事情により5月いっぱいまで退職させていただくことになりました。1年2カ月という短い期間でしたが、トレーニーやご家族のみなさん、ボランティアのみなさんには、大変お世話になりました。ありがとうございました。機会がありましたら、みなさんに会いに来たいと思っています。その時は、温かく迎えてください。

みなさまに感謝します【まっちゃん／職員】

大田区の活動で忙しくなり、心苦しいのですが調布ドリームをいったんお休みすることになりました。調布ドリームでは「頭の体操」をはじめ、カラオケなどが印象に残っています。活動のなかでは、トレーニーのみなさんの優しい心根を感じる事が多く、心あたたまるとともに、これからのご発展をお祈りいたします。

よろしく願います【せつこさん／職員（サービス管理責任者）】

いしちゃんの後任として5月11日から働かせていただいている佐藤節子です。せつこさんと呼んでいただいています。せつちゃんと呼んで下さる御家族の方もいらっしゃるの、どちらでも良いなあと思っています。これから頑張って新しいことを覚えながら皆さんと一緒に過ごしていきたいと思っています。どうか宜しくお願いします。

◆ボランティア・ご見学など

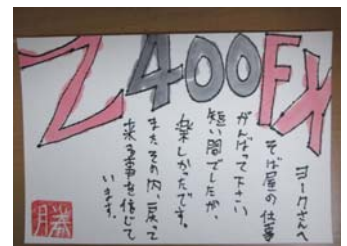
- ・ボランティア開始：9日Sさん（飛田給）
- ・ご見学：16日Oさんとご主人（狛江市）、18日Iさん、Gさん、kさん、Sさん（NPO ヴィヴィ）、23日Tさん、Kさん（いそご地域活動ホームいぶき）、29日Sさん、Hさん（社協ドルチェ）、Iさんと同行のKさん（AJU 自立の家職員・名古屋市）

◆東日本大震災チャリティバザーのご報告◆

チャリティーバザーで14,800円の売り上げがありました。ありがとうございました。振込手数料を除く全額を「NPO法人いわて脳外傷友の会イーハトーブ」へお送りしました。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

- ・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）
- ・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日（火～土）10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *プログラム：卓球、音楽、認知リハ、料理、編物、絵画、ドリーム・ラボ、SST、工作、絵手紙、ゲーム、カラオケ、グッズメイク、頭の体操、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、パソコン、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員：施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。
- *リハビリ講師：15名、家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- *定員：20名 ご利用には受給者証が必要です。受給者証はお住まいの各区市の障害福祉課に申請。
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者（40～65才未満）の方もご利用可能です。
- *利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 今月号から卓球コーチのかたわら、本紙の作成をお手伝いすることになりました。最初なので手間取ってしまいましたが、次号からはサクサクできるようがんばります！よろしく願います。（まさみ）

「ドリームごよみ6月」2012年6月12日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

（〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分）

TEL/FAX： 042-444-3068 E-mail： info@chofudream.com 代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています